

救急自動車 仕様書

令和 7 年度

紀勢地区広域消防組合

目 次

第 1	総 則	P 1 ～ 2
第 2	仕 様	P 2 ～ 3
第 3	艀装関係	P 3 ～ 1 1
第 4	中間検査	P 1 1
第 5	納入検査及び納入時の提出書類	P 1 1
第 6	補 則	P 1 1 ～ 1 2

(別添書類)

別表「車両装備品・付属品等一覧表」

別紙「文字等の記入」

第1 総則

1 目的

この仕様書は、紀勢地区広域消防組合（以下「組合」という。）が令和7年度に購入する高規格救急自動車（以下「車両」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

2 概要

- (1) 車両は、令和7年度に公表製作された新規製品とし、高規格救急自動車として必要な資機材、取付品及び付属品等を装備すること。
- (2) 資機材は最新型のものであり、契約後から納入するまでの間にメーカー等によるバージョンアップ等の新開発がなされた場合は、その性能が優れていると認められるものについては、新開発された資機材を納入すること。
- (3) 本仕様書をよく検討し十分熟知のうえ契約するものとし、契約後における一切の疑義の全ては、原則として組合の解釈に従い組合の指示を得ること。
- (4) この仕様書の内容に関して疑義が生じた場合及び製作の都合上、仕様書の内容をやむなく変更しなければならないときは、必要な図面を付して組合の承認を得ること。

3 適合法令等

車両の製作は、この仕様書によるもののほか、次の法令等に適合し、かつ緊急自動車としての承認が得られるものであること。

- (1) 道路運送車両法
- (2) 道路運送車両法の保安基準
- (3) 救急業務実施基準
- (4) その他関係法令及び通達等

4 打合せ等

受注者は、契約後30日以内に組合担当者と打合せを行い、納入車両の仕様確認、車両納入スケジュール等を確認すること。

5 各書類の提出と承認

受注者は、艤装に着手する前に次の書類を組合に提出し、承認を受けること。

- (1) 製作工程表
- (2) 製作関係図面（車両5図面、室内配置図及び電気回路図）
- (3) 高度救命処置用資機材等積載予定図
- (4) その他、組合が指示する書類

6 完成車両

- (1) 完成車両は、中部運輸局三重運輸支局の行う新規登録検査（高度救命処置用資機材等積載固定後）に合格後、運行できる状態で納入するものとする。
- (2) 完成車両の納期は、令和8年1月30日までとする。
- (3) 完成車両の納入場所は、組合が指定する場所とする。
- (4) 設計製作材料部品等について、特許その他権利上の問題が発生したときは、受注者がその責任を負うものとする。

7 登録及び検査等に要する費用

- (1) 車両の納入までに要する経費は、受注者がすべて負担するものとする。
- (2) 自動車重量税、自動車損害賠償責任保険及びリサイクル預託金は組合が負担する。

8 その他

- (1) 車両の艤装に使用する材料及び部品は、日本産業規格品又はそれに準じた同等品以上のものを使用し、十分な強度、耐久性、耐震動性、耐水性、防塵製、耐摩耗性及び耐薬品性等の性能を有するように製作すること。
- (2) この仕様書に記載のない事項についても、シャーシ固有のもの、車両メーカーが公表している標準装備的なものに関しては、すべて取付けること。
- (3) 車両メーカーがベース車両を改良変更した場合は、最新の形式のものを採用すること。
- (4) 車両の登録番号は「1-11」を希望番号とする。

第2 仕様

1 車両規格

この車両は、高度救命処置用資機材等を積載した高規格の救急自動車とする。

2 主要諸元

- | | |
|------------|------------------------------|
| (1) 車両全長 | 5,800 mm以内（フロントバンパー用赤色灯を除く。） |
| (2) 車両全幅 | 1,900 mm以内 |
| (3) 車両全高 | 2,520 mm以内（アンテナ除く。） |
| (4) 車両室内幅 | 1,660 mm以上 |
| (5) 車両室内高 | 1,850 mm以上 |
| (6) 最小回転半径 | 6.4m以内 |
| (7) 使用燃料 | 無鉛レギュラーガソリン |
| (8) 総排気量 | 2,400L 以上 |
| (9) 駆動方式 | 四輪駆動（フルタイム） |
| (10) 変速機 | オートマチック |
| (11) 操舵装置 | パワーステアリング |
| (12) 制動装置 | ABS 装置付き |
| (13) 乗車定員 | 7 名以上 |

3 車両装備

- (1) 空調関係（エアコン、ヒーター及び換気装置）

ア フロントエアコン及びオーバーヘッドリヤクーラーを取付けること。

イ 患者室にヒーターを取付けること。

ウ 患者室に換気扇を取付けること。（強弱切替スイッチ付）

エ オゾンガス式除染装置（自動制御モニター含む。）を組合が指定する救急自動車から取り外して車両に載せ替えること。

(2) 電装関係

ア インバーター（正弦波 300W）以上を取付けること。（DC／AC100V 可変式 300W以上とする。）

イ コンセントは患者室に、救急資器材等の電源として、AC100V用2口コンセント（アース付）を4箇所設けること。運転室に、通信機器等の電源として、AC100V用コンセントを1箇所設けること。コンセントは、埃侵入防止構造とすること。

（取付け場所は、組合と別途協議すること。）

ウ AC100V 入力マグネット式コネクタ（外部入力用）を取付け、車外から AC100V 電源を車内に供給できる構造とし、室内コンセント（AC100V）及び室内蛍光灯に電源供給できる構造とすること。（長さ 10m のマグネット式接続コードを付属すること。）

なお、外部電源入力中は、エンジンスタートが出来ない構造とすること。

エ AC100V 電源自動切換装置を取付け、外部入力電源とインバーター電源が車両の待機中及び走行中で自動に切換わる構造とすること。

オ 全自動電子バッテリー管理装置を取付け、外部入力電源から車両バッテリーを充電できる構造とすること。

カ 扉の施錠装置は、ワイヤレスドアロックリモートコントロールシステム（電気式ドアロック・作動確認機能付）とすること。（リモコンキー2本、スペアキー2本付）

キ 全席集中ドアロックシステムを取付けること。

ク キー抜き忘れ警報装置を取付けること。

ケ パワーウインドウ（運転席、助手席）を取付けること。

コ オートクローザー（イージークローザー）を取付けること。（サイド及びバックドアとし、手動解除スイッチを取付けること。）

サ コーナセンサーを取付け、障害物が近づきすぎた際に、音や音声で警告をあたえる装置を取付けること。（フロント左右、リア左右）

シ 緊急車両存在通知発信を装着すること。

(3) その他の装備品及び付属品

その他車両装備品及び付属品等については、別表「車両装備品・付属品等一覧表」のとおり装備すること。

第3 艀装関係

1 外部の艀装

車両外板部は、車両メーカー標準仕様の材質とし、無線アンテナ等の各機器取付け部は補強のうえ、防水処理を施すこと。

(1) 車両前面

ア 消防マーク

車両前部の中央に取付けること。（直径 150mm、台座付）

イ 大型フロント散光式警光灯 (LED 式)

車両フロント上部に取付け、発光パターン自動変化機能を有すること。

ウ フロントバンパー赤色点滅灯 (LED 式)

ヘッドライト内側 (フロントバンパー部) 左右に取付け、散光式警光灯と連動して点滅すること。

エ 電子サイレンスピーカー

電子サイレンスピーカーを取付けること。

オ フロントフォグランプ (LED 式)

車両フロント部の左右にフォグランプを取付けること。

カ ナンバーフレーム

車両フロント部にナンバーフレームを取付けること。

キ ヘッドライトは、LED 等の高輝度のものとする。

(2) 車両側面

ア サイドフラッシャー

フロントドア上部、又はスライドドア上部のルーフサイドの有効な位置にウインカーに連動したフラッシャーランプを取付けること。

イ ルーフサイド LED 作業灯

ルーフサイド左右に補助赤色灯付 LED 作業灯を各 2 灯 (前後) 取付けること。

ウ サイドバイザー

運転席及び助手席の窓ガラス上方に取付けること。

エ 助手席アウトサイドミラー (助手席用後方確認ミラー)

助手席から車両後方確認用の補助ミラーを取付けること。

オ アンダーミラー

運転席から見やすい位置 (フロント左側) にアンダーミラーを取付けること。

カ バッテリー収納ボックス

収納ボックスは、メンテナンス性を配慮し容易に取り出せる構造とすること。

キ 路肩灯

左右後輪を照射できる LED 路肩灯を取付け、スイッチはスモールランプと連動とし、別にオン・オフスイッチを設けること。

ク マッドガード (泥除け)

車輪の後部にマッドガードを取付けること。

ケ 電動サイドミラー

サイドミラーは、電動格納式リモコンメッキドアミラーとすること。

コ スライドドアステップの保護板

スライドドアステップの傷つけ防止を図るため、滑り止め性能を有する保護板を取付けること。

(3) 車両後面

① 大型リア散光式警光灯 (LED 式)

車両リア上部の左右に取付け、発光パターン自動変化機能を有すること。

② バックドア停止表示灯

バックドア下部左右に、LED 式停止表示灯を取付けること。

③ バックアイカメラ

車両後部にカーナビゲーション用のバックアイカメラを取付けること。

④ リアステップ (ステンレス製)

リアバンパーの傷つけ防止を図るため、保護板を取付けること。

⑤ リアステップ

後部に滑り止め性能を有するリアステップを取付けること。

(4) 屋根面

① アンテナ等

無線用のアンテナを必要数取付けること。

(5) 塗装等

① 塗装

車体外板は白色とし、窓枠の下部に赤帯（幅約 76mm）のステッカーを車両前後左右 4 面に貼付けること。ただし、車両後方及び左右には、再帰性に富んだ反射材を張付けること。

② 文字等の記入

車両に記入する文字等については、別紙「文字等の記入」のとおり記入（ステッカー貼付け可）すること。

(6) その他

① 接続部、貫通部、隙間部等にパテ処理をする場合には、体裁良く仕上げること。

② サイドドア、バックドア等は車両外板部と同一面に仕上げ、変形、歪みのないように製作すること。

③ ボディーと同色の補修用塗料（白）を付属すること。

2 内部の艤装

(1) 座席配列及びシートベルト

座席配列はメーカーの標準仕様とし、各席にはシートベルトを装備すること。

(2) 運転室照明

運転室天井にルームランプ（室内灯）を 2 個取付けること。

(3) サンバイザー

運転席及び助手席に取付けること。

(4) 助手席用ミラー

運転者に支障がない位置に患者室内を確認するためのミラーを取付けること。

(5) 運転室ルーフネット

運転席及び助手席の天井部にルーフネット及びティッシュボックス、又はグローブボックス等を取付けること。

(6) 運転席ルームミラー

車両後方等を確認できるデジタルインナーミラー取付けること。

(7) ヘルメット掛けフック

運転席及び助手席の天井部にヘルメットを掛ける C 型バネ付フック 3 個を取付けること。

(8) 特殊計器（電流計、電圧計）

運転室に特殊計器（電流計、電圧計）を取付けること。

(9) カーナビゲーションシステム（ドライブレコーダーと連動タイプ）

運転室に GPS カーナビゲーションシステム（車両周囲をモニターで確認できる機能付、バックカメラ及び音声ガイダンス機能付、モニターサイズは 6.5 型以上とする。）を取付けること。

(10) ドライブレコーダー

運転室に、前後 2 カメラドライブレコーダーを設置すること。

(11) 地図入れ（蓋なし）

運転室に A3 サイズの地図入れを取付けること。

(12) 電子サイレンアンプ

電子サイレンアンプは、音声合成機能（出動予告、右左折、渋滞通過、交差点進入、感謝等の放送）及び住宅モードの機能（サイレン音の低音切替）並びに散光式警光灯の発光パターン自動変化機能を有し、専用の多機能マイクを付属するものとする。

① 音声合成装置及び電子サイレン吹鳴スイッチ

ア 「出動予告」、「渋滞通過」、「交差点進入」、「ウー音」の音声メッセージ用のプッシュスイッチを運転室に取り付けること。

イ 「渋滞通過」、「交差点進入」、「ウー音」、「感謝」の音声メッセージ用のスイッチと「フレキシブルマイク」スイッチをステアリングに取付けること。

ウ 右左折音声メッセージのメインスイッチを運転室に取付けること。

エ 後退音声メッセージのメインスイッチを運転室に取付けること。

オ 電子サイレン「ウー音」の足踏み式プッシュスイッチを助手席足元に取付けること。

カ 各スイッチの取付場所は組合と別途協議すること。

② 多機能マイク

マイクボリューム、リモートサイレンスイッチの機能を有すること。

③ 障害監視機能

バッテリーの電圧低下・スピーカーコイルの断線を監視し、障害が発生した場合は、LED モニターで点滅警告する機能を有すること。

(13) 運転席側マイク

運転席側のドア上部にフレキシブルマイクを取付けること。

(14) 助手席側マップライト

助手席側の上部に固定式 LED ライトを取付けること。

(15) 無線機及び AVM システム

① 基本事項

ア 無線機及び AVM の取付け業者

受注者は、無線機及び車両位置等自動表示システム（以下「AVM システム」という。）の取付けについて、当組合が指定する通信機器保守業者（以下「無線業者」という。）にさせ、細部にわたり十分な打ち合わせを行うこと。

イ 設置及び疑義の取扱い

無線機及び AVM の設置工事について、重要な問題又は疑義が生じた場合は、無線業者と協議し、組合に書面で報告するものとする。

ウ 設置確認

無線機及び AVM の取付けにあたり、機器等が感度よく正常に動作するように調整させること。

② 無線機

ア 無線機本体

車両に取り付ける無線機本体（共用機、周辺機器含む。）は、組合が指定する救急自動車から取り外して車両に載せ替えること。

【無線機等の型式等】 メーカー：日本電気株式会社（NEC）

型 式：JDC4H1C1-3D

数 量：一式

イ 無線機本体以外の部品

無線機本体以外の部品（アンテナ、モニタースピーカー及び接続ケーブル等）は、載せ替えしないものとし、新品を取付けること。

ウ 無線機本体の設置場所

無線機本体の設置場所は、組合と別途協議すること。

エ 無線機操作部の設置場所

無線機操作部の設置場所は、助手席のグローブボックス等に埋め込み式で取付けること。

オ 無線子機（受話器）の設置場所

無線子機（受話器）の設置場所は、運転室及び患者室の適切な位置に各 1 基専用ブラケットを用いて取付けること。

カ 無線機モニタースピーカーの設置場所

無線機モニタースピーカー（ボリューム調整機能付き）の設置場所は、運転席に 1 箇所、患者室に 1 箇所取付けること。

③ AVM

ア AVM 本体

車両に取り付ける AVM は、組合が指定する救急自動車から取り外して車両に載せ替えること。

【AVM の型式等】 メーカー：日本電気株式会社（NEC）

型 式：S B - C I F - 01 Shield PRO（シールドプロ）

数 量：一式

イ AVM 本体の設置場所

AVM 本体の設置場所は、組合と別途協議すること。

ウ AVM の配線

AVM システムに使用する接続ケーブル等は、新品を取付けること。

エ AVM の操作部

AVM の操作部は、専用金具を用いて、運転席及び助手席の見やすい位置に移設すること。

オ AVM の患者室動態操作ボタン

AVM の患者室動態操作ボタンを患者室の適切な位置に設けること。

④ アンテナ及び接続ケーブル等

ア アンテナ等

(ア) 無線用アンテナは、車両屋根面の有効な位置に必要な数取付けること。

(イ) AVM 用アンテナ (FOMA、GPS) は、車内の有効な位置に必要な数取付けること。

(ウ) 患者室天井にアンテナ配線が容易に点検できるよう点検口を設けること。

(エ) 接続部、貫通部、隙間部等にパテ処理をする場合は、体裁良く仕上げるとともに、防水対策を施すこと。

イ 各接続ケーブルの収納等

(ア) 各接続ケーブルの配線は体裁良く仕上げること。

(イ) 配線は、各機器取付けまで余裕を持って配線し、体裁良く仕上げること。

(ウ) 配線は、振動等により異音が発生しない処置を施すこと。

⑤ その他

無線機及び AVM の載せ替えに要する工事費用（再使用できない周辺機器及び部品代を含む。）は、受注者が負担するものとする。

(16) アースボンディング

無線機及び AVM 等に入る雑音を軽減するため、アースボンディングをボンネット及びフロントドアに取付けること。

(17) 患者室のプライバシー保護

患者室の窓ガラスには、プライバシー保護のため、フィルムを貼り付けること。

なお、右側面は全面白色フィルムとし、左側面及び後部はくもりフィルムを下から 2/3 の高さまで貼ること。

(18) 患者室カーテン

- ① 患者室の左側面及び後面にカーテンを取付けること。(後面は電動式とし車両にスイッチを設けること。)
- ② 患者室と運転室の間に透明ビニール間仕切りを取付けること。(全面ビニール仕様で脱着可能とすること。)

(19) ストレッチャー・防振ベッド

- ① 防振ベッドは、スライド（左右）操作が可能で、前後加速度による揺れを吸収し、振り子理論を用いたスイング式で、メインストレッチャーに適応するものであること。(付属品一式を含む。)
- ② メインストレッチャーは、エクステンジタイプ（枕、マットレス、IV ポール、サイドアームプレート及びストレッチャートレイ付とする。）を取付けること。
なお、IV ポールはストレッチャー左右に取付けできる構造とすること。
- ③ 患者室にスクープストレッチャー及びバックボードを収納・固定できる構造とすること。

(20) 患者室照明灯

- ① 天井部に大型 LED 蛍光灯（4 灯・調光器付）と患者灯（2 灯）を取付けること。
- ② バックドア開口部付近にスポットランプ（スイッチ付）を取付けること。
- ③ 前向きシート上部に LED ランプを取付けること。

(21) アシストグリップ等乗

- ① 患者室、右前・右後側面 2 箇所にアシストグリップを取付け、マジックベルトを 5 本装着すること。
- ② スライドドア及びバックドア開口部にグリップを取付けること。(バックドア開口部のグリップは長タイプとする。)
- ③ 患者室天井にアシストバーを 2 本取付けること。
- ④ バックドアに標準ストラップの他にロングストラップを取付けること。

(22) ルーフネットの取付け

患者室天井にルーフネット（4 箇所）を取付けること。

(23) 輸液ビンホルダー

患者室右側面及び天井部に輸液ビンホルダーを（計 4 本分以上）取付けること。

(24) 消火器

助手席後部に自動車用粉末消火器を取付けること。(無線機、AVM 附属機器の取付けに支障がでないこと。)

(25) ダストボックス

患者室にダストボックスを取付けること。

(26) 手指消毒容器

患者室にウェルパス収納庫を取付けること。

(27) 患者室床面

患者室床面及び壁面は、水洗いが可能な材質とし、防水処置を施すこと。

(28) 大型救急資機材収納庫

- ① 患者室に大型救急資機材が収納可能な収納庫（脱着可能な棚板を 3 段以上設置）を設け、資機材が収納できる構造とすること。また、扉裏にネットシェルフを取付けること。
- ② 助手席後部に 2 段収納庫を取付けること。（上段収納（トレイ付）、下段収納とも固定ベルト付とし、自動心肺蘇生器【CLOVER3000】が収納できること。

(29) 書類入れ

運転席後方に書類収納庫（A3 サイズ）を取付けること。

(30) ティッシュボックスホルダー

患者室にティッシュボックス（ディスポグロブ）のホルダーを 4 個以上取付けること。

(31) ホワイトボード

患者室にホワイトボード（A3 サイズ及び A4 サイズ）を取付け又はマグネット式を搭載すること。

(32) 酸素マスク収納庫

患者室のルーフサイドに酸素マスク収納トレイを 1 箇所以上取付けること。

(33) 収納庫

- ① 患者室のルーフサイド右前に施錠機能付き収納庫を取付けること。
- ② 患者室のルーフサイド左前後に収納庫を取付けること。
- ③ 患者室の酸素ボンベ収納庫上部に 3 段収納庫を取付けること。
- ④ 患者室の右後部に 3 段収納庫を取付けること。
- ⑤ 患者室の右後部にスライド式扉タイプの収納庫取付けること。
- ⑥ 上記のスライド式扉タイプの収納庫上部に 1 段収納庫を増設したものを取付けること。

(34) 引出収納

患者室に引出を 2 箇所以上取付けること。

(35) 医療機器等の固定装置

患者室右側面に医療器棚を設け、医療機器等の固定装置を取付けること。

なお、それらの医療機器等が有効に作動するための配線及び配管を設けること。

（医療機器等の配列については、組合が別途指示する。）

- ① プリンター「酸素ボンベ収納庫上部 3 段収納庫（下段）」
- ② ベッドサイドモニタ（上段）・人工呼吸器（下段）
- ③ 半自動除細動器
- ④ 充電式電動吸引器「脱着が容易にでき、充電が自動的にできる構造」
- ⑤ 呼吸回路等サポートアーム

(36) 酸素収納庫

酸素ボンベ 2 本（10L／本）を固定できるボンベ収納庫を設けること。

(37) 酸素供給配管工事等

減圧装置から三方チーズ、加湿器を経て吸入できる一連の装置及び自動式人工呼吸器に酸素供給ができるよう配管設備を設けること。(定置型酸素吸入装置一式は、組合の指示する高度救命処置用資機材の納入業者から供給されるものを取付けるものとする。)

(38) その他機器等

患者室に C 型バネ付フック 5 個以上、電波時計・温湿度計（デジタル式）及びウォール型アネロイド血圧計固定装置を取付けること。

第 4 中間検査

- 1 受注者は、車両の製作過程において、組合の行う中間検査を受けること。
- 2 中間検査は、各装備品及び積載品等の設置位置が確認できる状態で行うこと。
- 3 受注者は、上記の検査を受けようとするときは、事前に組合に文書で依頼すること。
- 4 各検査で不合格と組合が認めた箇所については、直ちに修復のうえ再検査を受けること。
- 5 納入に至るまでの検査及び改修等に要する費用は、受注者の負担とする。

第 5 納入検査及び納入時の提出書類

完成車両の納入検査（検収）は、組合が指定する場所で行うこと。

なお、納入検査時に次の書類を提出すること。

1 検査証等一式

- (1) 自動車検査証
- (2) 自動車損害賠償責任保険証明書
- (3) リサイクル預託証明書（リサイクル券）
- (4) 緊急自動車届出確認証
- (5) 積載備品等の取り扱い説明書、保証書

2 関係書類一式

- | | |
|----------------------------------|-----|
| (1) 取り扱い説明書（車両） | 1 部 |
| (2) 車両完成図面（車両 5 面図、室内配置図及び電気回路図） | 1 部 |
| (3) 車両完成写真（車両 5 面、室内） | 1 部 |

3 その他、組合が指示する書類

第 6 補則

1 車両保証等

(1) 一般保証

一般保証は、消耗部品、油脂類、タイヤ及びバッテリーを除く全商品の保証期間は、車両納入の日から 3 年間とすること。

(2) 特別保証

特別保証の対象は、エンジン機構、動力伝達機構、ステアリング機構、アクセル機構、ブ

レーキ機構、排ガス浄化機構、電子制御機構及び乗員保護装置にかかる部分とし、車両納入の日から 5 年間又は走行距離 100,000km までのいずれか早い時期を迎えた方とすること。
ただし、メーカーが公表する保証期間がそれ以上の場合は、その保証期間までとすること。

(3) 無償交換及び修理

保証期間経過後であっても、設計不良、製作不良に起因する不具合が生じた場合は、速やかに無償で取替え又は修理を行うこと。

なお、その原因及び修理内容等は直ちに文書で組合に報告すること。

(4) その他

車両納入検査までの全ての事故等についての責任は、受注者の負担とすること。

(注意) 車両の移動中に事故等を発生させた場合には、修理とはせず新品の車両及び資機材とすること。

2 その他

- (1) この仕様書において、メーカー指定及び型式指定のあるものは、同等以上の性能を有する物品にて対応可能とする。ただし、事前に対象となる物品の比較資料を組合に提出し承認を得ること。
- (2) 受注者は、車内の艙装について、高度救命処置用資機材の納入業者と細部にわたり十分な打ち合わせを行うこと。
- (3) 車両納入後、車両及び装備品の取扱いについて説明を行うこと。

(別表)

車両装備品・付属品等一覧表

No.1

項 目	品 名	数量
車両本体	高規格救急自動車(4WD)	1台
車両装備／空調関係	室内エアコン(運転室・患者室)	1式
	患者室ヒーター	1式
	患者室換気扇	1式
	オゾンガス式除染装置取付(自動制御モニター付)載せ替え工事	1式
	インバーター(正弦波300W)以上	1式
車両装備／電装関係	100V2口コンセント×5箇所取付	1式
	AC100V入力マグネット式コネクター(外部入力用)接続コード10m付	1式
	外部電源入力中エンジンスターターカット装置取付	1式
	AC100V電源自動切換装置取付	1式
	DC12V電源自動切換装置取付(医療用機器コンセント、室内蛍光灯)	1式
	全自動電子バッテリー管理装置取付	1式
	SDナビゲーションシステム(車両周囲のモニター監視機能付)取付	1式
	ドライブレコーダー(本体含む。)取付	1式
	全席集中ドアロックシステム、キー抜き忘れ警報装置取付	1式
	パワーウインドゥ	1式
	オートクロージャ(イージークローザー)	1式
	コーナーセンサー(フロント左右、リア左右)	1式
車両艤装／前面	消防マーク取付(直径150mm)	1式
	大型フロント散光式警光灯(発光パターン自動変化機能付)	1式
	フロントバンパー赤色点滅灯(LED式×2個)	1式
	電子サイレンスピーカー	1式
	フロントフォグランプ(LED式×2個)	1式
	ナンバーフレーム取付	1式
車両艤装／側面	ウインカー連動サイドフラッシャーランプ(左右ルーフサイド)	1式
	LED作業灯取付(左右ルーフ側面(前後)、メインスイッチ付)	1式
	サイドバイザー取付	1式
	助手席アウトサイドミラー取付	1式
	アンダーミラー取付	1式
	救助器具収納バック(レスキュー4点セット載せ替え。)	1式
	ボルトクリッパ(架台取付(ボルトクリッパ本体含む。))	1式
	左右後輪用路肩LED灯取付(メインスイッチ付)	1式
	マッドガード(泥除け)取付	1式
	電動式サイドミラー取付	1式
	スライドドアステップに滑り止め付き保護板取付	1式
車両艤装／後面	大型リア散光式警光灯(発光パターン自動変化機能付)	1式
	バックドア停止表示灯(ドア下部)	1式
	リアステップ(滑り止め付)取付	1式
	リアバンパーに保護板取付(ステンレス製取付)	1式
車両艤装／塗装等	赤帯車両前後左右4面(車両後面、左右面は再帰性反射材貼付)	1式
	文字入れ(対空文字・組織名称等 別紙1参照)	1式
車両艤装／室内	シートベルト(全席分(横向きシート2名分))取付	1式
	横向きシート下部収納庫(酸素ボンベ8L)架台取付	1式
	運転室天井ルームランプ(室内灯2個)取付	1式
	運転室・助手席サンバイザー取付	1式
	運転室天井左右にルーフネット及びティッシュ/グローブボックス(1個)取付	1式
	運転室、助手席後部にC型バネ付フック3個取付(パーティション対応)	1式
	助手席用ミラー取付(患者室確認用)	1式
	電流計・電圧計取付	1式
	A3サイズ地図入れ取付(ウォークスルー部)	1式
	A3サイズ地図入れ取付(運転席後部)	1式
	運転室ルームミラー(車両後方等カメラ映像機能付きミラー)取付	1式

項 目	品 名	数量
	サイレンアンプ(音声合成装置、ソフト音色切替機能内蔵、多機能マイク付、散光式警光灯の発光パターン自動変化機能付) 取付	1式
	ステアリングスイッチ”e deck”用	1式
	音声メッセージ用スイッチ(2個)(渋滞通過、ウー音)	1式
	音声メッセージ用スイッチ(2個)(交差点進入、感謝)	1式
	強力発光モード切替スイッチ	1式
	右左折音声メッセージ用メインスイッチ	1式
	後退メッセージ用音声合成装置メインスイッチ	1式
	電子サイレン「ウー」音プッシュスイッチ取付(助手席)	1式
	電子サイレン「ウー音」足踏み式プッシュスイッチ取付(助手席)	1式
	出場予告＋サイレンスタートスイッチ取付け	1式
	フレキシブルマイク取付(運転席上部)	1式
	フレキシブルマイク用ステアリングスイッチ	1式
	固定式LED式ライト(助手席上部)	1式
	無線一式取付(載せ替え)工事 (本体グローブボックス部等に埋め込み式)	1式
	無線子機(受話器)用取付対応ブラケット取付	1式
	無線子機(受話器)用通線＋プレート取付(1基分)	1式
	無線子機(受話器)2個取付	1式
	無線機用モニタースピーカー(埋め込み式)1基取付(患者室)	1式
	無線機用モニタースピーカー(埋め込み式)1基取付(運転室)	1式
	無線アンテナ、アンテナ点検口3箇所取付	1式
	無線同軸ケーブル配線	1式
	AVMシステム一式取付(載せ替え)工事	1式
	AVM用電源信号端子取り出し	1式
	AVM動態ボタン取付(患者室)	1式
	アースボンディング取付	1式
	患者室左窓ガラスくもりフィルム貼付(2／3の高さまで)	1式
	バックドアガラスくもりフィルム貼付(2／3の高さまで)	1式
	右窓全面白色フィルム	1式
	左サイドカーテン(前)取付	1式
	左サイドカーテン(後)取付	1式
	バックドア電動カーテン取付	1式
	患者室ティッシュ/グローブボックス取付(4個以上)	1式
	患者室と運転室の間に透明ビニール間仕切り(ビニール製・脱着式)取付	1式
	スイング式防振ベッドストレッチャー積載架台取付	1式
	メインストレッチャー(ファernoエクステンジシステムTC4080－S)本体取付 (オートレベル、ロールイン、ストレッチャシステムで防震架台に適合するもの。)	1式
	枕(TC902)、抗菌マットレス付属(モデル50)	
	サイドアームプレート取付	
	IVポール(サイドアーム格納型)取付	
	ベンチサポートアーム取付	
	スクープストレッチャー及びバックボード固定装置取付	1式
	患者室大型LED蛍光灯4灯取付	1式
	患者室大型蛍光灯の調光器取付	1式
	患者灯(天井部)2個取付	1式
	患者室前向きシート上部LEDランプ取付	1式
	バックドア開口部スポットランプ取付	1式
	右側面アシストグリップ(右前)取付マジックベルト付き	1式
	右側面アシストグリップ(右後)取付マジックベルト付き	1式
	スライドドア開口部グリップ取付	1式
	バックドア開口部左側グリップ長タイプ取付	1式
	バックドアにロングストラップ取付	1式
	天井アシストバー(前後)取付	1式
	ルーフネット4箇所取付	4式
	レスキュー部ネット3個取付	1式
	輸液ビンホルダー側面部及び天井部(2本用)取付	2式
	消火器取付	1式
	ダストボックス取付	1式
	手指消毒容器取付	1式
	大型救急資機材収納庫取付	1式
	大型収納庫の扉裏側にネットシェルフ2箇所取付	1式

項 目	品 名	数量
車両機装／室内	助手席後部2段収納取付(CLOVER3000用)	1式
	運転席後部にA3サイズ書類収納庫取付	1式
	引出収納2箇所以上取付	1式
	ティッシュボックス/グローブボックスホルダー4個分取付	1式
	患者室ホワイトボード(A3サイズ/A4サイズ)取付又は搭載	1式
	扉付収納庫所3箇所以上取付(内1箇所以上施錠機能付き)	1式
	酸素マスク収納庫取付	1式
	ウォール型アネロイド血圧計(タイコス)固定装置取付	1式
	ベッドサイドモニタ固定装置取付(BSM-3562)	1式
	除細動器固定装置取付(TEC-2063)	1式
	人工呼吸器(ANSWER)固定装置取付(VBMサポート取付対応)	1式
	患者室の酸素ボンベ収納庫上部に3段収納庫取付	1式
	3段収納庫下段にプリンターWS-261V取付	1式
	充電式電動吸引器固定装置取付(LSU4000)	1式
	酸素ボンベ収納庫取付(10L×2本)	1式
	患者室横向きシート下部収納庫内酸素ボンベ積載架台取付(CLOVER用・8L×1本)	1式
	患者室の右後部に3段収納庫取付	1式
	右後収納庫(大)取付	1式
	患者室右側にC型バネ付フック5箇所取付	1式
	電波時計・温湿度計取付(デジタル式)	1式
その他付属品等	スペアキー3本	1式
	スペアタイヤ、ジャッキ、発煙筒	1式
	タイヤチェーン(イエティスノーネット)	1式
	補修用塗料(白色)	1本
	フロアマット(運転席、助手席)	1式
	非常信号灯(電池付)	2個
	工具類(両ロスパナ(6丁組)、プライヤー、空気圧ゲージ、ホイールレンチ、ドライバー(+・-))	1式
	強力ライト(PELICAN 3415-MP)	3個
	ワンタッチハンガー(5本セット)	1式
	ポータブル冷蔵冷凍庫(IPD-2A-B)	1個
	無線機及びAVM取付工事(申請代)	1式
	承認図及び新規検査等届出書作成	1式

(別紙)

文字等の記入

1 車両フロント及びリア

- | | | |
|---------------|-------|-------|
| (1) 助手席側上部 | 救 奥 1 | 60mm角 |
| (2) バックドア右中央部 | 救 奥 1 | 60mm角 |

2 車両の両側面

- | | | | |
|--------------------------------|---------------|--------|--------|
| (1) スライドドア中央部 | ロゴマーク | 縦420mm | 横370mm |
| | (詳細は、別途指示する。) | | |
| | 救急奥伊勢 1 | | 60mm角 |
| (2) 後席フェンダー上部 | 紀勢地区広域消防組合 | | 60mm角 |
| (両サイド) | 奥伊勢消防署 | | 100mm角 |
| (3) ルーフ (両サイド) | | | |
| スターオブライフのシンボルマーク (青色) | | | 250mm角 |
| OKUISE (青色) | | | 200mm角 |
| Emergency Medical Service (青色) | | | 100mm角 |
| (E・M・Sのみ赤色150mm角) | | | |
| (4) 後部ドア上部 | | | |
| OKUISE EMS (青色) | | | 100mm角 |
| スターオブライフのシンボルマーク (青色) | | | 150mm角 |
| CALL 119 (赤色) | | | 100mm角 |

3 対空表示 (屋根部分)

救 奥	縦500mm	横400mm
1	縦600mm	横600mm

4 その他

- (1) 上記のすべての文字は、丸ゴシック体とし、指定した色以外は黒色とする。
- (2) 文字の大きさは参考とする。
- (3) 詳細については、組合と別途協議すること。